

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 26 年度 第 1 回（4 月）理事会 議事録

- ◇ 日 時： 平成 26 年 4 月 10 日（木）午後 19 時 00 分～20 時 00 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、清水、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、増田、久保田、後藤、栗本監事、柴監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 杉山
- ◇ 議 長： 運天

【 討議内容 】

I. 行動報告（3 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

〈日臨技関係〉

- 1) 外部委員を含む委員会の委員任期を、平成 26 年 3 月 31 日としていたが平成 26 年度定時総会終了までに延長することにした。
- 2) 学会、研修会決算における赤字補填の依頼に対し、認めることとした。
(第 53 回近畿支部医学検査学会決算における負担金。近畿支部指定輸血講習会決算における負担金。)
- 3) 支部規程、支部運営マニュアル等の内容統一を図るための打ち合わせを行った。
- 4) 平成 27 年度技師会自動引落時における連盟会費の徴収代行をする。
平成 26 年度医学検査学会に連盟の PR ブースを設置する。
- 5) 微生物学的検査等の検体採取の業務追加および味覚・嗅覚の検査が関係審議会において認められ、次期医療法等の改正が認められる予定。
- 6) 平成 25 年度日臨技臨床検査精度管理調査 臨床化学資料の作製委託料 420 万円を支払うことにした。
- 7) 平成 26 年度医療安全管理研修会を、9 月 5 日～7 日と 10 月 30 日、11 月 1 日～2 日に開催する。
- 8) 検査の説明と同意の助成金：1 回 20 万円、参加者 1 名につき千円。参加費は 1 万円で決定。

〈近畿支部学会準備委員会〉開催なし。

2. 事務局

〈総務部〉3 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・平成 25 年度臨時総会について検討した。
- ・平成 26 年度定時総会について検討した。
- ・大臨技行事予定表（スケジューラー）について検討した。

- ・大臨技登録学生の申込状況について確認した。
- ・平成 26 年度大臨技会員証について検討した。
- ・平成 26 年度賛助会員の申込状況について確認した。
- ・大臨技ニュース 3 月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉3月19日（水）に部会を開催した。

- ・2 月度収支計算書を作成した。
- ・3 月分事務員給与および事業費を送金した。
- ・大阪府提出用予算案を作成した。

〈渉外部〉3月18日（火）に部会を開催した。

- ・がん検診フォーラム（3月15日（土）開催）について報告を行った。（参加者 63 名）
- ・子宮頸がん啓発活動について打ち合わせを行った。
- ・来年度の事業について検討した。

3. 事業局

〈情報組織部〉3月20日（木）に部会を開催した。

- ・第 30 回技師長会（2月22日（土）開催）の反省を行った。（参加者 80 名）
- ・総会委員を選出した。
- ・多職種チーム医療合同研修会について企画検討した。

〈地区事業部〉3月29日（木）に部会を開催した。

- ・3月6日（木）に地区責任者会を開催した。
北地区の責任者が竹下氏から東山氏に変更、竹下氏は相談役となる。
村上氏は定年に伴い相談役を退任、後任を池本氏に依頼した。
- ・3月29日（土）に施設連絡者会を開催した。
臨床検査技師 PR ビデオ（8分）の試作品を放映した。
- ・平成 25 年度感謝状表彰候補者を決定した。（三島救命救急センター 竹下 仁氏）

〈学術部〉開催なし。

- ・第 9 回学術部講演会（3月1日（土）14：30～17：30、関西医科大学附属滝井病院）を開催した。

III. 報告事項

1. 第 9 回臨床検査教育機関懇談会報告について（竹浦副会長）

3月26日（水）に開催し、下記の件について報告および検討を行った。

- ・大臨技ニュースの投稿について（山田理事）
- ・大臨技登録学生について（栗本理事）
- ・大臨技入会申込について（吉本副会長）
- ・第 9 回大臨技教育セミナーについて（高田常務理事）

7月19日（土）関西医科大学附属滝井病院にて開催予定

- ・看護の日ならびに献血について（清水理事）

- ・大臨技からの表彰について（吉本副会長）
- 2. 平成 26 年度小島三郎記念文化賞候補者の推薦について（吉本副会長）
今回は該当者なしとした。
- 3. 大阪府への報告について（吉本副会長）
平成 26 年度事業計画・予算案ならびに役員変更に関わる登記について大阪府主務官庁と調整し報告を行った。
- 4. 遺伝子・染色体の学部部員候補者について（運天会長）
大阪府立成人病センターの山本 章史氏に決定した。
- 5. その他
 - 1) 「大臨技行事参加者記入リスト」の内容を変更し、ホームページへアップした。（栗本理事）
近臨技欄を削除し、大臨技登録学生（oems）欄を追加した。
 - 2) 今後の日臨技の方向性について（運天会長）
日臨技の業務拡大と組織強化について報告があった。
 - ①業務拡大について
 - ・検査説明・相談のできる臨床検査技師を育成する。
 - ・内視鏡検査への参画を前向きに進める。
 - ・臨床検査データ標準化事業を拡大する。
 - ・医療安全管理者としての臨床検査技師を育成する。
 - ②組織強化について
 - ・日臨技と地臨技の両方に加入する会員を増やして行く。
大臨技としても前向きに進めたい。
 - ・日臨技連盟組織を強化する。
 - 3) 検体測定室について（運天会長）
厚労省による「検体測定室に関するガイドライン」の制定に伴い、日臨技において精度管理についての研修および当該ガイドラインの説明会を実施する予定である。

IV. 議 題

1. 平成 26 年度定時総会について（吉本副理事）
タイムスケジュール案に沿って説明があり、議長候補者 2 名、会員からの資格審査委員兼議事運営委員 3 名、議事録署名人 2 名の選出が決定した。
2. 平成 25 年度永年会員表彰者の選定について（吉本副会長）
表彰対象者 70 名について承認され、代表表彰者 1 名選出した。
3. 平成 25 年度感謝状表彰者の選定について（吉本副会長）
表彰対象者として大阪府三島救命救急センターの竹下 仁氏が推薦され承認された。
4. 理事会開催時間の変更について（運天会長）
今年度より理事会開催後の近畿支部学会実行委員会開催に伴い、5 月から理事会を 18 時 30 分から 19 時 30 分まで、学会実行委員会を 19 時 30 分から 20 時 30 分まで開催する案が承認された。

5. 医療の総合展「メディカルジャパン 2015 大阪」について（運天会長）

平成 27 年 2 月 4 日～6 日、インテックス大阪にて開催される標記イベントについて後援依頼があり承認された。

以上